

R7.3.3

10:00~12:30

むかいしま  
文化ホール

# おのまる 入ホーラム

尾道で描く地域共生社会のこれまでとこれから  
重層的支援体制整備を通じた福祉のまちづくり

## 第1部 基調講演

「つながりを楽しめるまちづくり 尾道で考えるビジョン」

講師

中央大学 法学部  
教授 宮本 太郎 氏



## 第2部 パネルディスカッション

「地域共生社会を描く尾道の現在地とこれから」

アドバイザー：中央大学 教授 宮本 太郎 氏

コーディネーター：ノートルダム清心女子大学 准教授 中井 俊雄 氏

パネリスト：尾道市民生児童委員連合協議会

広島県社会福祉協議会

おのまる会議 事務局（行政、社協）

申込：令和7年2月25日（火）締切

※紙面での申し込みは裏面をご覧ください

参加費：無料

北海道大学教授、内閣府参与、  
総務省顧問などを歴任し、  
2013年より中央大学の教授に  
就任。

現在は、社会保障審議会委員、  
厚生労働省「地域共生社会の  
在り方検討会議」の座長  
などをつとめる。



【申込フォーム】

## おのまる会議（重層的支援体制整備事業）とは

尾道市では、令和2年5月に「福祉まるごと相談窓口」を設置。併せて、複雑化・複合化する福祉課題に対して多機関協働で取り組むべく令和3年1月に官民共同で「おのまる会議」の前身である「尾道市地域共生包括化推進会議」を設置しました。

地域、行政、関係機関等が協力し、地域共生社会の実現に向けた取組みとして、相談窓口の明確化・ワンストップ化、多機関連携による伴走支援体制、支援者への支援体制、福祉資源の開発（ひきこもり支援）等を実施してきました。

令和6年度からは、名称を「おのまる会議」とし、孤独・孤立対策とも連動した“顔の見えるつながり作り”の取組みに重点を置きながら「重層的支援体制整備事業」として取り組んでいます。

### 尾道市重層的支援体制整備事業実施計画

尾道市ホームページ

[https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/uploaded/life/62352\\_210083\\_misc.pdf](https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/uploaded/life/62352_210083_misc.pdf)

計画はこちらから  
ダウンロード⇒



## 申込票

尾道市社会福祉協議会 暮らし支援課 宛

申込締め切り：令和7年2月25日（火）

名前		電話番号	
メールアドレス	※オンデマンド配信を希望の方は必ず記入してください。		
お住まい	旧尾道 ・ 御調 ・ 向島 ・ 因島 ・ 瀬戸田 尾道市外（ ）		
参加区分	一般 ・ 福祉関係 ・ 企業、団体 ・ 民生委員 その他（ ）		
参加方法	（ ）会場：向島市民センターで参加（当日） （ ）オンデマンドで参加（後日動画配信）		

申込み方法：おのまる会議事務局

尾道市社会福祉協議会暮らし支援課

☎0848-22-3499 FAX0848-22-9111

メール：marugoto@onomichi-shakyo.jp



【申込フォーム】